

“教育のゲーミフィケーション”を具現化！オンライン学習教材「すらら」 学習支援を行うNPOに「すらら」を提供 ～社会問題解決を目的とした学習支援サービスの拡大～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦 以下、すららネット）とNPO法人アスイク（所在地：宮城県仙台市 代表理事：大橋雄介 URL：<http://asuiku.org/> 以下、アスイク）は事業提携し、オンライン学習教材「すらら」を導入した学習支援サービスによって、社会問題の解決に取り組むNPOを支援します。

今回の事業提携は、経済的な問題を抱える家庭の子どもを対象に学習支援サービスによる社会問題の解決に取り組むNPOに対し、すららネットはオンライン学習教材「すらら」を通常より低価格で提供し、アスイクはNPOが行う学習支援サービス運営のサポートをするという、先駆的な日本におけるBOPビジネス（※）です。

まずは、下記3つのNPOにより「すらら」を活用した学習支援が2013年3月より開始されます。

■少年院出所後、専門学校進学など社会復帰を目指す少年らを学習支援

○認定NPO法人ロージーベル

（所在地：宮城県仙台市 代表：大沼えり子 URL：<http://blog.rosybell.jp/>）

仙台保護観察所の自立準備ホームならびに仙台家庭裁判所の補導委託の登録先「少年の家」を運営し、常時2～3名の少年を受け入れて、更生に向けた生活援助を行っているNPO法人です。

少年院出所後、就職のために専門学校入学を希望する等、社会復帰を目指すも、少年らは学校にきちんと通ったことがなく、基礎学力が身につけていないといったケースも少なくありません。しかし、小学生レベルから誰かに教えるを請うのは自尊心に傷がつくとともに、教える側にとっても負担が大きくなります。そこでロージーベルでは、スモールステップのインタラクティブ授業で理解を促す「すらら」を活用した学習支援を3月中旬より開始する予定です。

■東日本大震災で被災した当事者が、自宅を開放して地域の子どもたちを学習支援

○子どもの学び空間サリー☆ハウス

（所在地：宮城県仙台市 代表：田村咲里奈 URL：<http://cutysally.exblog.jp/>）

東日本大震災の津波で家を失った母親が立ち上げた活動です。

津波被害に負けず、代表自身の子どもと地域の子どもたちに、しっかりとした教育を受けさせたいという思いから、津波被害の大きかったエリアの子どもたちが多くいる地域にある自宅で、オンライン学習教材「すらら」を使った学習支援サービスを4月上旬より開始予定です。

■高齢者サポートに加え、経済的困難を抱える家庭の子ども向け学習支援で住み良い町創り

○地域生活支援「オレンジねっと」

（所在地：宮城県仙台市 代表：荒川陽子 URL：<http://chiiki-orangenet.org/>）

住民が主体となり、地域社会の問題課題を解決していこうと活動しているNPOです。

高齢者、障害者（児）の生活支援や子育て支援、コミュニティサロンの運営、共助のまちづくり事業に取り組んでいます。母子や障害児家庭のサポートに加え、経済的事情などにより塾通いや家庭教師に依頼できない子どもたちを対象に、学習支援サービスを2月より試験運用中、3月中旬から正式スタートします。

今後も、すららネットとアスイクは、社会問題解決に向けた教育サービスの提供に尽力してまいります。

※BOP ビジネス：低所得者層の生活水準の向上に貢献でき、購入可能な価格帯で商品・サービスを提供しながら、企業の利益を追求する、持続可能なWin-Winのビジネスモデル。

NEWS RELEASE

■対話型アニメーションオンライン学習教材「すらら」とは

【学習範囲】 小学校高学年～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【ユーザー数】 20,000名 (2012年1月末現在)

【特徴】

○Point 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1つの単元は10から15分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

○Point 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

○Point 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでにどこまでの学習をするかといった「月1回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週1回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、オンライン学習だからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのオンライン学習教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないうりっぱなしのため、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。

■すららの「ゲーミフィケーション的要素」

- ①他のユーザーと「総学習時間」や「クリアユニット数」で競い合う緊張感
- ②キャラクターによる対話形式で根本理解を深める本格的なレクチャー
- ③ドリルパートにて、生徒ごとにカスタマイズされた問題を解き、各ステージをクリアするという快感



▼ログイン後の「すらら」TOP画面

努力指標（学習時間・クリアユニット数）におけるランキング

学習レベル：「累計総学習時間」「累計総クリアユニット数」によって自分のステータスが、ランクアップする仕組み

今日の目標一覧：自分or先生が設定した目標ユニットが表示される

クリアユニット数の推移



■株式会社すらら ネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：6,285万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：オンライン教材による教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社URL：<http://surala.jp/>